



修学旅行に出発！

7日(水) 1日目

朝6:30, 神石公民館を出発。奈良までバスで4時間もかかります。ガイドさんの話を聞いたり, バスレクレーションをしたりしながら行きました。

最初の見学地, 法隆寺へはほぼ予定時刻に着きました。子ども達はうきうきです。境内に入る前に五重塔と金堂をバックに記念写真。中に入って, 五重塔や金堂, 講堂, 宝物殿, 夢殿など見学をしました。

五重塔は, お釈迦様の骨が納めてあるところで, 中心にある心柱は地面から浮いた状態にあると聞いてびっくり! それで, 1400年前に作られた地震対策だったと聞いてまたびっくり!! また一つ賢くなりました。



奈良の2番目の見学地は「東大寺」です。多くの修学旅行生や観光客でにぎわっています。南大門の金剛力士像を見て, いよいよ, 「大仏様」とご対面です。その大きさにびっくり! そして, 柱の鼻の穴くぐり…。一人一人穴をくぐり, 出たところで記念写真。(この鼻の穴をくぐると, 賢くなれるとか…。今後をお楽しみに!)

帰りに, 鹿にせんべいをあげましたが, せんべい目あてに猛烈に寄ってくる鹿に「あげた」というか, 「投げ渡した」「奪われた」感じでした。とても楽しそうでした。そして一路, 京都へ向かいました。



京都は清水寺から見学スタートです。ここは, 京都の一番人気の観光地で, 人が一番集まる場所です。人, 人, 人…人をかき分けて, 進む感じでした。まず, 清水焼の絵付けです。それぞれ考えていた図案をもとに, 湯飲み絵に絵や文字をかいていきました。これは, 1ヶ月半くらいして届く予定です。少し遅くなり, 薄暗くなって, 清水寺に入りました。でも, 「清水の舞台」では, 京都市内の夜景をバックに記念写真が撮れました。そして, 「音羽の滝」の3つの水も飲みました。いつ, 効果が現れるか?

いよいよ、1日目のお楽しみのホテル「聞法会館」へ到着です。夕食は、ハンバーグにトンカツにスパゲティーに…。子ども達の好きそうなものばかり。お風呂も大浴場でゆっくり湯船につかれました。夜は、反省会です。おこづかい帳をつけたり、日記を書いたりして、班の反省も行いました。9時半消灯。(11時の見回りの頃には、たぶんみんな寝ていたと思います。)

8日(木) 2日目

2日目。起床時刻6時半に子ども達の部屋を回りました。もう起きて、着替えて荷物も整理できている子ども達。お見事！7時に朝食です。1日しっかり歩くので、しっかり食べて、8時に出発しました。

2日目の最初の見学は、大政奉還の行われた場所として有名な二条城です。装飾やふすま絵など豪華絢爛な部屋が続きます。ガイドさんから「どれだけ優しく歩いても音がするから忍者のように歩いてごらん。」と言われ、そ〜っと歩く子どもたち。廊下を歩くと「キュッ、キュッ」という音がします。その仕組みにすごく感心していました。

次は、金閣寺・・・本当にきらきらしていました。天気もよかったので、池に写る「逆さ金閣」もばっちり見られました。多くの観光客を割って入らせてもらい、金閣寺をバックに写真も撮れました。ここで、2回目の外国の人へのインタビュータイム。だんだん慣れてきて、進んでインタビューを行っていました。



次は、映画村。修学旅行生に遠足に観光客に…すごい人です。ここで初めて班行動をとることにしました。班でどこに行きたいか相談していたので、解散後はすぐに行きたい場所に向けて行動開始！どの班も一番のねらいは「お化け屋敷」でした。入ると悲鳴が外まで聞こえ、出てきたときには、ポロポロになるほど怖かったようです。「お化け屋敷でない組」は、ちょうど、ロケーションをしていたので撮影の見学をしました。見学を終えて、おみやげタイム。楽しそうに買い物をしていました。家族へのお土産をたくさん買っていました。



次は大阪へ移動です。

最初は、大阪城。天守閣には、階段で8階まで一気に登ります。さすがに天守閣展望台からのながめはよく、天気もよく、大阪の街が一望できました。それからは、班行動で見学をしながら下に下りていきます。城を出たら、外国の人へのインタビュータイム3回目。このこ



ろになると、ずいぶん慣れてきて積極的に外国の人に声をかけていました。ただ、黒いひげを生やした大柄な外国の人に向かっていた班は、一度スルーします。そこをみんなでそろって2度目のチャレンジ。すると、とっても優しい方で、聞いたことにちゃんと答えてくださり、写真撮影もさせてもらいました。

2日目の最後は、海遊館です。修学旅行前に一番いきたい所1位だった海遊館のお目当ては、なんといってもジンベイザメです。一緒に写真を撮りたい！とチャンスを待ってパシャリ。目の前をゆっくり泳ぐジンベイザメの大きさに「わ〜っ」との歓声！その他にも、サメやエイの体に触れることができるコーナーではおそろおそろ手を出して、「サメ肌」「エイ肌」を体感しました。最後にお土産タイムをとり、出発！



2日目の宿は、甲子園球場の真ん前の「夕立荘」です。夕食は、「すき焼き鍋」のごちそうでした。みんなで鍋を囲んで、おいしく楽しくいただきました。就寝は、9時半。それまで、少し女子会をしたり、ベッドの中で話をしたり…。楽しいひとときがあったようです。消灯後は疲れもあったのでしょう。11時の見回りには、静かにぐっすり寝ていました。



9日(金) 3日目

いよいよ、最終日。6時半起床。今朝も子ども達は早起きして、しっかり準備をしていました。朝食は7時。朝からしっかりいただきました。準備をすませ、8時に出発しました。



宿から10分あまりで、キッザニア甲子園に到着。ここからは、子ども達は、それぞれ考えていた仕事にチャレンジします。友達と相談しながら、また、自分一人でやってみたいことにチャレンジしていました。銀行員、警察官、ハイチュウ作り、パイロット、科学研究、ガリNSTAND、ホテルマン、大使館職員…などなど、一人4~5の仕事を経験したようでした。一つの体験は20~30分ですが、仕事の内容や必要な技術、お様に対する言葉遣いや心遣いなどたくさんのことを学べたようです。なりたい職業

へのイメージがつかめた子もいたようです。



帰りのバスは、のんびり過ごしました。尾道道に入って、一人一人、思い出を語りました勉強になったこと、楽しかったこと、心に残ったこと…「そんなことを思っているのか」と改めて子ども達の豊かな感性に感心させられました。

校長先生からも「自分はこの修学旅行が最後になります。今回の修学旅行ほど安心して見ていただける修学旅行はなかったです。みんなよくがんばりました。」とほめてもらいました。

多くのものを見て、聞いて、あるいはにおい、味で感じ、触り、本当に体全体で学ぶことができた修学旅行になったと思います。5・6年生も学年を越えて仲良くでき、班での行動もでき本当にいい「つながり」を見せてくれました。



改めて、修学旅行のしおりにかいてあった「ねらい」を見てみます。

○いろいろな見学、体験を通して、近畿地方の産業や文化、歴史について学習する。

○見学や集団での活動を通して、自分達で考え、学び、行動する。

○みんなで協力して、楽しい集団生活を行なう。この3つはしっかり果たすことができたのではないかと思います。何よりみんな元気で行って帰れたことが一番です。保護者のみなさま、準備から当日までの健康管理などなど大変ありがとうございました。これから、子ども達と、「修学旅行記」アルバムに思い出を綴っていきたいと思います。